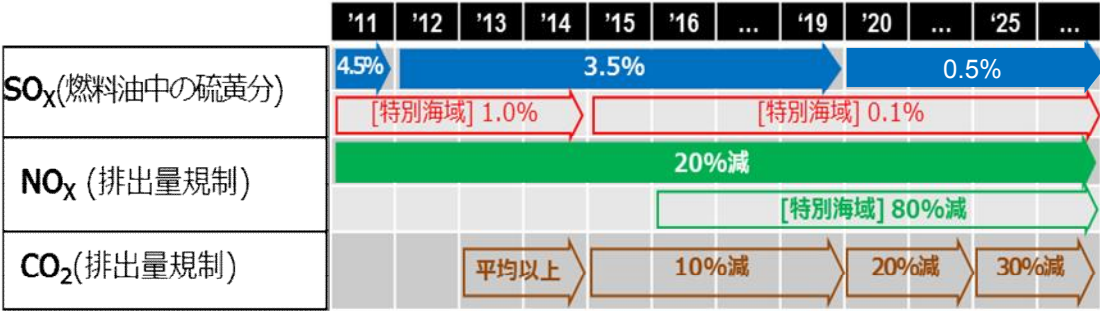


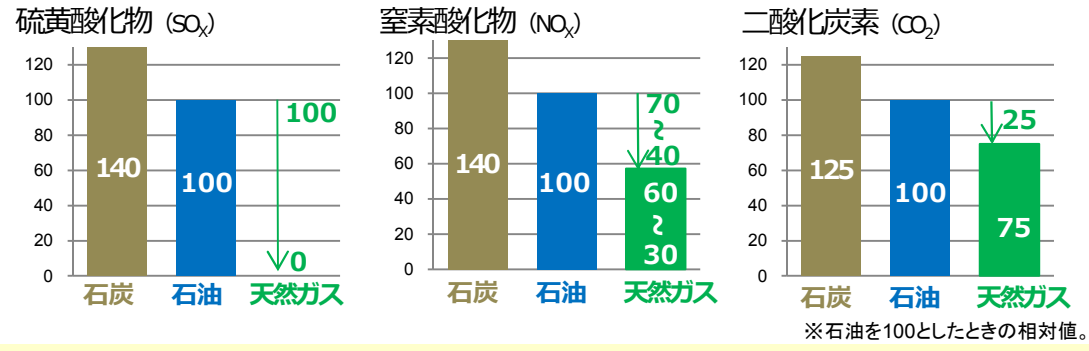
# 【参考資料】横浜港LNGバンカリング拠点整備方策検討会について

## 国際的な船舶の排出ガス規制・LNGの環境優位性

日本を含む一般海域におけるSO<sub>x</sub>規制が2020年から開始。



※ 特別海域 (ECA) は北海・バルト海、北米沿岸及び北米カリブ海。

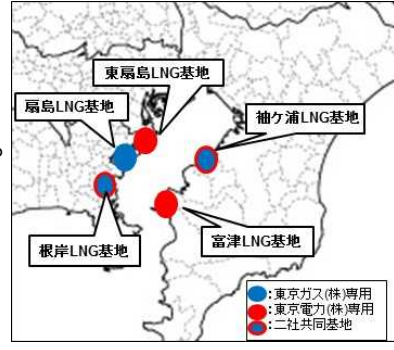


## LNGバンカリング拠点としての横浜港の優位性

【既存インフラの充実】  
 港湾に近接してLNG基地が多数立地、既存施設の利用により供給コストの低減が可能。

【LNG燃料船の運航・LNGバンカリングの実施】  
 2015年8月からLNG燃料船「魁」を運航し、Truck to Shipバンカリングによるノウハウ蓄積。

【地理的特性・国際コンテナ戦略港湾としての位置づけ】  
 太平洋側に位置し、北米航路等のアジア側の最初または最後のバンカリング拠点となる。国際コンテナ戦略港湾として拠点化を推進、コンテナ船、自動車運搬船、クルーズ船等の寄港が多数。



東京湾内のLNG基地

## 横浜港LNGバンカリング拠点整備方策検討会

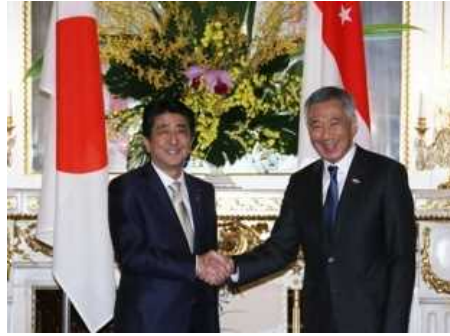
【目的】  
 我が国にLNGバンカリング拠点を形成するため、横浜港をモデルケースとして、LNGバンカリング拠点の整備に関する検討を行う。

- 【構成員】
- 東京ガス株式会社
  - 日本郵船株式会社
  - 横浜川崎国際港湾株式会社
  - 横浜市
  - 経済産業省 資源エネルギー庁
  - 国土交通省 港湾局 (事務局)
  - 海事局
  - 海上保安庁
  - (オブザーバー)
  - 経済産業省 商務流通保安グループ
  - 国土交通省 関東地方整備局

- 【開催実績】
- 第1回: 平成28年6月9日 (木) 関係者のこれまでの取組状況
  - 第2回: 平成28年7月14日 (木) 課題の整理・解決の方向性
  - 第3回: 平成28年8月24日 (水) コスト・需要の検討
  - 第4回: 平成28年9月26日 (月) 事業採算性の検討
  - 第5回: 平成28年10月24日 (月) 事業採算性の改善方策とりまとめの方向性
  - 第6回: 平成28年11月30日 (水) とりまとめ案の検討
  - 第7回: 平成28年12月20日 (火) とりまとめ

## LNGバンカリングを巡るトピックス

【日・シンガポール首脳会談】  
 LNGバンカリング拠点の整備に向けた両国間の協力を推進。



平成28年9月28日 (水) 日・星首脳会談

【国際MOU (覚書) の締結】  
 LNGバンカリング推進に向けて7カ国8者の港湾当局間で覚書を締結。



平成28年10月5日 (水) 覚書署名